

# 神奈川県の学童保育

国の新しい制度により、学童保育に働く指導員は県の実施する認定資格研修を受け放課後児童支援員の資格を取得しなければなりません。新しい制度実施の初年度は3回計画され2回目まではすでに終了し、これから3回目の横浜会場が実施されます。1回目を聴講しましたが、学童保育の指導員として必要な内容に照らして甚だ不十分と言わざるをえません。県連協として改善を県に要望しています。すべての指導員が5年以内の資格取得できるよう運動を進めるとともに、3月に県連協が実施する「かな研」にも多くの指導員、保護者が参加し、研修を通して県内の学童保育の内容充実に役立ててゆきましょう。(県連協会長 小神)

## 2016年新春会長会を開催しました

1月17日新春会長会議を各地域の会長、県連協役員が参加し、それぞれの地域の状況報告と、運動の交流を目的として開催しました。

冒頭、県連協会長より各地域での取り組みと併せ、地域連協の力の結集で県連協の運動を一層進めていこうと訴えがありました。

### <各地域の現状報告と課題>

15年度厚労省が処遇改善について補正を行ったことにより、担当部局への対応が各地域で進められ、15年度自治体での対応ができなくても、16年度予算へ反映する方向での話がされています。今号が各地域で配布されるのは県予算を含め各自治体の16年度予算案が発表され、議会審議の最中の時期です。予算内容について担当部局と意見効果をする時期になっています。

自治体の子ども・子育て支援会議へ、地域の連絡協議会として参加している地域もあり、積極的な役割の報告がされるとともに、学童保育全体の代表ではないとの口実で排除されている地域もあります。公開されている審議会ですので積極的に傍聴していきましょう。

各自治体の議会でも地域連協との関わりの中、議会で学童保育充実の立場で発言がされてきています。

### <交流から>

組織強化に関わって各地域から現状と課題について交流がされました。

自治体の補助要件と連協加入が条件となっており、全クラブ加入の地域があり、一方加入クラブ少なくても行政から期待を持たれている地域もあります。組織を高めていくうえで、積極的な運動を進めること未加入クラブとの関係を作っている地域もあります。

### <16年度に向けて>

6月に総会を行います。総会に向け、1年の運動のまとめ、次年度の方針づくりを進めていきます。運営委員会その中心になります。各地域から今後の運動の要望や今年度の課題について運営委員会を含め、積極的な反映をお待ちしています。

### 県『日本の学童ほいく』普及推進会議を開催

年始の恒例会議となっていますが、新春会長会と同日の午前中に開催し、今回は主に、連絡協議会や保護者会、研修等での取り組みなどについて交流をしました。指導員からは、研修での活用や、指導員部会での読み合わせ。保護者も保護者会や市連協の会議などでの読み合わせ、子どもと一緒に読むなど、いろいろな実践例がありました。また、保護者も指導員も、活字離れが進んでいる、日々忙しく本を読む暇がない中でも、意識的に読む時間を取っているとのお話がありました。

県連協の運営委員会には、「私のおすすめ『日本の学童ほいく』』というコーナーがあります。

12月の運営委員会では、綾瀬市保護者より、2015年12月号「学童保育指導員の仕事」から、『『保護者にとっても拠りどころ』で、確かに安心する部分ももらっていると感じます』と。また1月運営委員会で、海老名市の指導員は(同じ号から)「子どものころは学童っ子でした。また、子育て中は子どもを、3人中2人を学童に通わせていました。そして今は、学童保育指導員をしています。保護者に寄り添える指導員になりたいと思いました」とお話がありました。皆さんも、2015年12月号をもう一度読んでみて、感想をお寄せください(もちろん、その他の号も!!)。

最後に、会長より「指導員のテキストでもあるが、保護者にとっても子育ての参考書。普及推進をよろしく願いたい。」とまとめがありました。



## 活動報告(2015年12月～2016年1月の主な活動報告)

12月3日(木) 県連協 12月度運営委員会	1月11日(月) 全国ブロック会議(関東地域)
12月5日(土)～6日(日) 全国運営委員会	1月17日(日) 県連協新春会長会
12月28日(月) 厚労省との懇談	// 県『ほいく誌』普及推進会議
1月7日(木) 県連協 2016年1月度運営委員会	1月27日(水) 第39回指導員交流会(中止しました)

## ♪ 地域連協だより ♪

### 平塚市連協より

平塚市市連協は、保護者会運営の7クラブが加盟しています。

新制度が本格実施となり、学童では、行政からの事務処理に追われている感があります。定例会議の中で、国・県の動向についての情報を伝え、「こども子育て支援新制度」や「放課後児童クラブ運営指針」についての理解を深めてもらえるよう資料配布し、情報交換をしています。

また、次年度の子童受け入れについて、入所基準の作成や指導員の配置などの課題についても意見交換しながら進めています。

市連協としては、県や各地域とも連携しながら課題に取り組んでいきたいと思っておりますのでよろしくをお願いします。

2月21日(10:00～12:00)「子ども子育て支援新制度について」、講師に真田祐氏をお招きし学習会を開催します。保護者・指導員はもちろん、行政担当課や議員へも案内し一緒に学びたいと思います。平塚市青少年会館 2F 集会室で行います。近隣地域の方々も一緒にいかがですか？



2016年度は平塚市と大和市からスタートです。  
今年も連協だよりをお楽しみください!!

### 大和市連協より

大和市は19の小学校区に対し、17の公営クラブ、2つの父母会運営クラブ(委託)に加え、補助事業として5箇所の民営クラブ(NPO2、社会福祉法人1、株式会社2)が加わり、全学年が対象となり増加した利用児童数にも十分対応でき、現在待機児童はありません。

担当課とは継続的な意見交換会を行っており、父母会運営2クラブで課題であった公営に比べ保育料が高かった点も今年度から同じ保育料となりました。不足する運営費については、委託料が増額され、随意契約というかたちで、これまでどおりの運営を当面継続可能となりました。

また公営クラブの支援員連絡会に委託2クラブも出席することとなり交流できる可能性は広がりましたが、公営と父母会運営との保育内容の様々な違いもわかってきました。

これまで保育の質の向上を訴えてきましたが、市独自の研修を行う予算を確保することによって今年度から開始します(来年度10回開催予定。質の向上を処遇改善につなげる!)

現在、市連協は父母会運営2クラブ+個人会員で主に市北部で活動していますが、原動力のアルコール燃料補給場を広げ、活動の輪を広げていきたいと思っております。

来月の「地域連協だより」では南足柄市と寒川町を予定しています。お楽しみに!

## <2016年6月までの主な予定>

- ★ 3月6日(日) 第39回神奈川県学童保育研究集会(神奈川県学童保育研究会)
  - ※参加者受付中!! お申込み・お問い合わせは県連協まで(Tel 045-662-9647) ※
  - ☆ 6月上旬(日) 第41回全国指導員学校南関東会場 in 東京(三多摩)
  - ★ 6月19日(日) 第42回神奈川県学童保育連絡協議会総会
- 県連協運営委員会は第1木曜日、県連協役員会は第3金曜日に定例で開催しています。  
また、指導員交流会は2か月に1度開催(誰でも参加できます)